

室蘭市町内会・自治会活性化基本方針を策定しました



町内会・自治会活性化基本方針は、今後の町内会・自治会を地域住民や事業者、団体、市などがお互いの役割を認識し、みんなで力を合わせて活性化させるために策定しました。

町内会・自治会の現状と課題

社会情勢の変化

- ・人口減少、少子高齢化の進展
- ・ライフスタイルの変化
- ・新型コロナウイルス感染症の影響の長期化

本市の現状

- ・加入率の減少
- ・担い手の固定化、負担増大
- ・コロナ禍での活動中止、再開の不安

役割の多様化

- ・災害リスクの高まり、防災・減災の取り組みへの期待
- ・子どもや高齢者などの支援が必要な住民への対応

課題

町内会・自治会は、地域コミュニティにおいて中心的な役割を果たしています。しかし、現状は、防災や高齢者・子どもの見守り・居場所づくりなど、高まる地域社会のニーズに対して十分に応えることが困難になりつつあり、地域の活力低下が危惧されています。

基本方針がめざす姿と実現するための方向性・取り組み

基本方針①

参加しやすい環境づくり

取り組みの方向性

- ・活動の見える化・透明化
- ・関心を高める取り組み

具体的な取り組み例

- ・市ホームページや広報紙などを活用した活動PRの充実
- ・コミュニティFMや小中学校を通じた活動内容のお知らせ

基本方針②

活動を支える担い手の確保・育成

取り組みの方向性

- ・新たな担い手の発掘・育成への支援
- ・運営事務の標準化と負担軽減

具体的な取り組み例

- ・行政や企業の定年退職者へ参加啓発
- ・市からのお知らせの見直しによる負担軽減

基本方針③

地域課題に対応した活動の充実

取り組みの方向性

- ・防災・減災、高齢者や子どもの見守り活動の充実
- ・デジタルを活用した活動の促進

具体的な取り組み例

- ・住民交流の場の普及
- ・スマホ教室、デジタル化推進モデル事業（デジタル回覧板など）

基本方針④

将来を見据えた持続可能な組織づくり

取り組みの方向性

- ・多様な団体との連携・交流の促進
- ・町内会・自治会の活性化に向けた条例制定の検討

具体的な取り組み例

- ・不動産関連団体やコミュニティ・スクール、市民活動団体などとの連携
- ・地域との意見交換などの実施

町内会・自治会のめざす姿

- ①地域全体が活動に参加・協力している
- ②安全・安心な住みよいまちづくりに取り組む
- ③未来へ繋げる持続可能な組織づくり

方針の策定体制

広く関係者の意見を反映するため、令和3年12月に設置した「室蘭市町内会・自治会活性化推進会議」での検討を経て策定しました。本会議は、町内会・自治会や企業、まちづくり、福祉、教育、行政の各分野と、市民公募による委員の合わせて22人で構成しています。



基本方針について詳しく知りたい場合は

室蘭市町内会・自治会活性化基本方針の本編と概要版を市ホームページに掲載しています。

